

秋田内陸線の持続的運行に向けた4者基本合意

今年2月、秋田内陸縦貫鉄道と県、北秋田・仙北両市は、今後の秋田内陸線の運営についての基本合意に調印し、秋田内陸線の長期的な存続にむけ安全対策工事に取り組んでいくことになりました。

老朽化したレール交換や車両の改修などを県が行い、会社は毎年の赤字を2億円とする削減計画に取り組むとともに、赤字が2億円に達することができない場合は、運行本数の削減等も行うとしており、今後は、県、両市が一体となり沿線の地域再生と内陸線の活性に向けた取り組みを強化することになりました。

【基本合意の概要】

①会社の経営目標

- ◇22年度までに赤字2億円以内を目標とする。
- ◇24年度までに赤字2億円を達成できない場合は、運行本数の削減など経営の抜本的な見直しを行う。

②基本的な役割分担

- ◇会社は収支改善並びに鉄道の安全運行の確保を担う。
- ◇両市は運営費補助のほか、住民利用・観光利用の促進を図る。
- ◇県は老朽施設(橋りょう、軌道、車両等)の大規模改修を行うほか、両市への財政支援、広域観光の推進に努める。

③会社への運営費補助等

22～24年度は現行どおり赤字2億円を負担する。

[県(1億円)+2市(1億円)+※基金(2億円を越えた部分)]

25年度以降は公的負担2億円で運営する。

両市の負担は0.5億円増となる。[県(0.5億円)+2市(1.5億円)]

④鉄道施設等の大規模改修

県は22～29年度にかけて次の改修事業を行う

- ◇安全性調査により、早期の改修が望ましいとされた箇所
- ◇軌道、トンネル、橋りょう等のうち、著しく劣化し大規模な補修が必要な箇所
- ◇車両の大規模改修

費用負担

大規模改修に必要な費用は、約19億円で、国補助を除いた残りの分を県と※基金で負担(各1/2)する。

※基金=秋田県が管理する「秋田内陸縦貫鉄道運営助成基金」



最大30万円補助!

仙北市住宅リフォーム促進事業

住宅の増改築・リフォーム工事に対し(県事業と合わせ)、工事費の15%・最大30万円を補助します。更に、下水道へ接続する場合は10万円がプラスになります。

■申込期間 4月1日～平成23年3月31日(市では、この事業を3年間継続します)

※補助条件等の詳細はお問い合わせ、または市ホームページをご覧ください。

■問合せ 仙北市都市整備課
住宅公園係
TEL(43)2295

仙北市推奨乾燥材
利用促進事業費補助金

市が推奨する乾燥材を使用して、市内に家屋等を新築する方に補助金が交付されます。

新築を検討している方は、7月末まで下記に照会してください。

■問合せ

仙北市農山村活性課 林務係
TEL(43)2207

■概要

対象建築工事 新築

(リフォームは対象外)

申請者 市内に新築する方

対象施工者 市内に主たる営業所を有する工務店等

補助金の額 1棟 上限20万円
(建築に要した推奨乾燥材価格の30%相当額)

条件 構造材において、市が推奨する乾燥材を使用すること。